

Ⅹ 被災状況 (写真)

地区毎の被害状況

西根字坂水地区



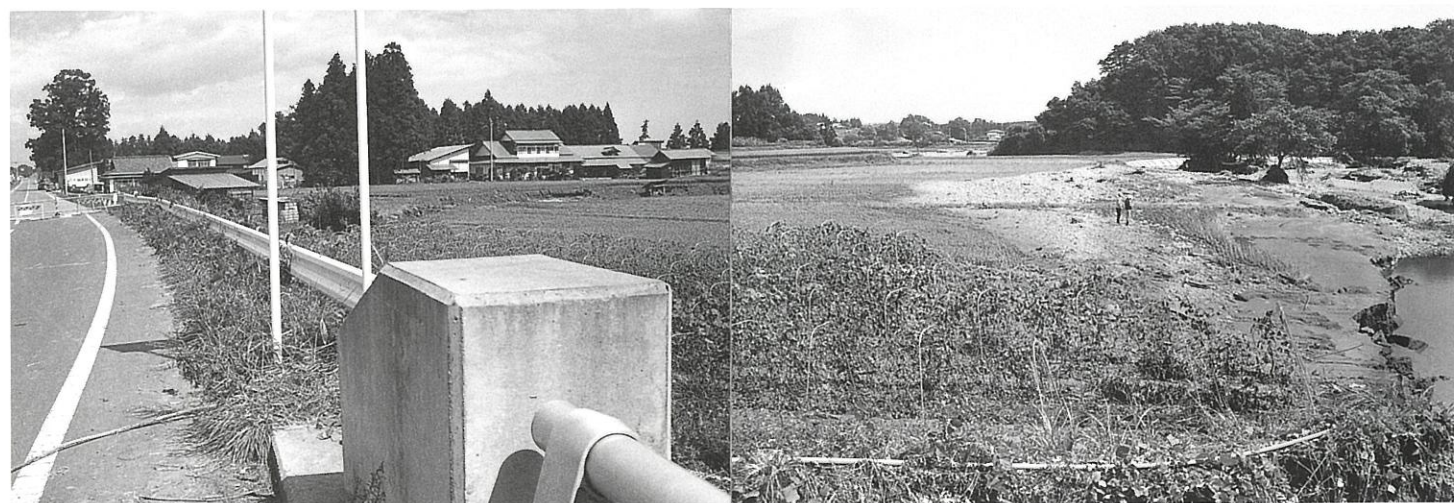
西根字別当淵地区



西根字稻沢地区



西根字新井田地区



西根字稻沢地区



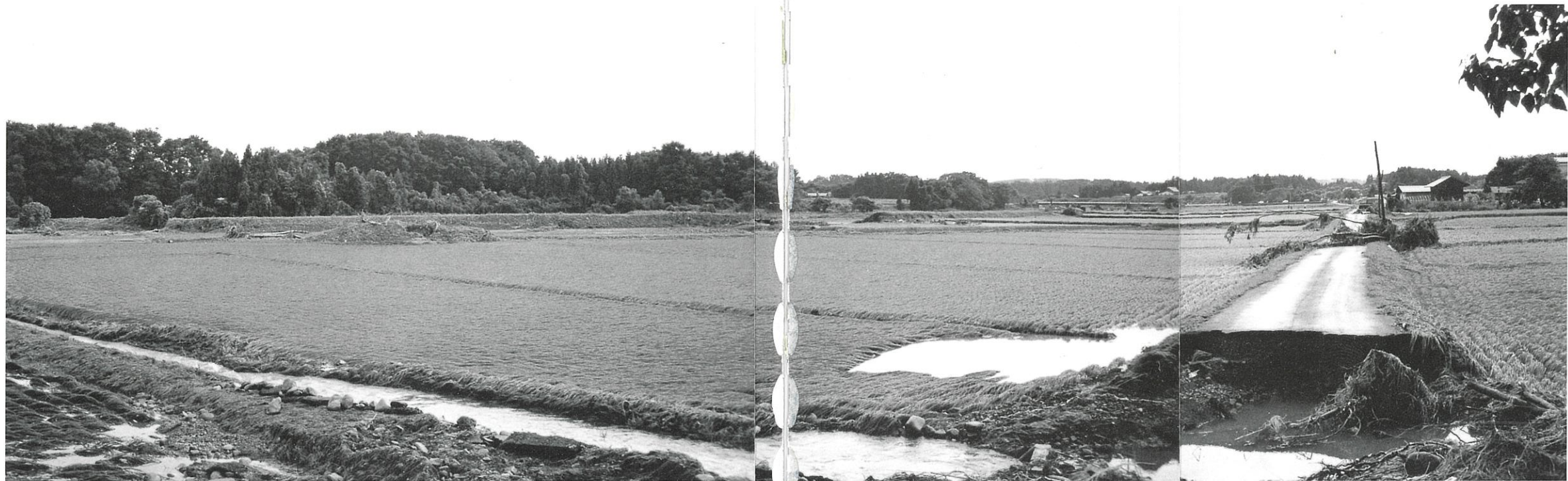
西根字稻沢地区



西根字新井田地区



西根字藤巻地区



山腹の町有林地の地滑り





宿内川の氾濫で橋と町道が冠水した。
1級河川宿内川の氾濫で、1級町道南荒巻・医者屋敷線が冠水し、通行中の乗用車が流されたが運転手は4時間半後に奇跡的に助かる。(西根字北宿内)



「田が流される」ということばの意味を理解した。



一面川となり水田に土砂が積もった。(永沢広本)



黒沢川の氾濫で、農地は濁流に流され、流木は道路に散乱する。(永沢字野中)



永沢橋の災害のツメ跡は大きかった。



増水により余水吐からあふれる千貫石溜池 左岸擁壁裏が豪雨により流失した。



地形的に低い箇所に水が集まり農道・水田は川と化した。(大原堂所森道下)



久保屋敷橋が冠水して、通行中の乗用車が流されたが運転手は3時間後に奇跡的に助かる。



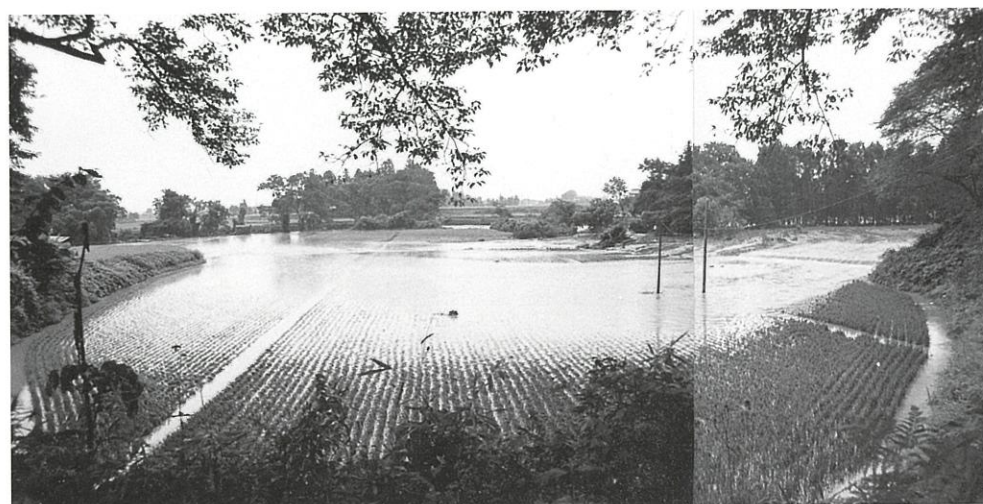
ここは、川ではありません。水田です。(取揚石橋下流)



国道4号線道路も川と化し、交通規制が行われた。(北花沢付近)



増水した川の水は、激流となり護岸を削りしだいに川巾を広げていった。(永栄島ノ海)



豪雨を川は呑み込めず、水は川を超えて水田に注ぎ込み稲穂の間を静かにぶさみに流れ続けた。(西根鶴ヶ岡)



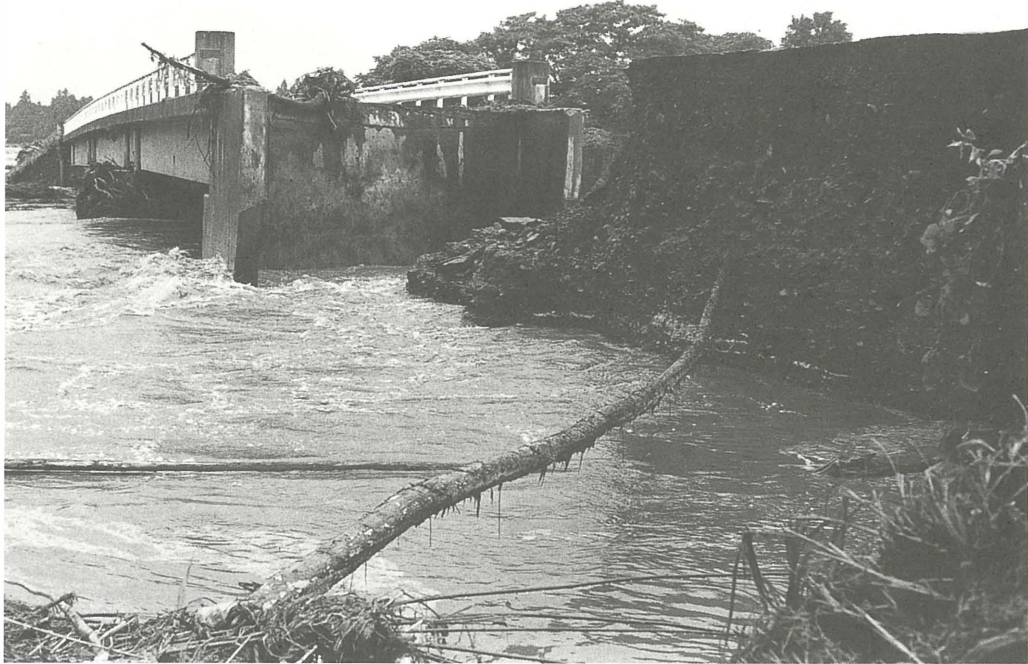
水が引き始めると流出木が残った。一斉被害調査(西根坂水)



機曳沢溜池の被害説明を聞く佐藤農林水産大臣(中央)



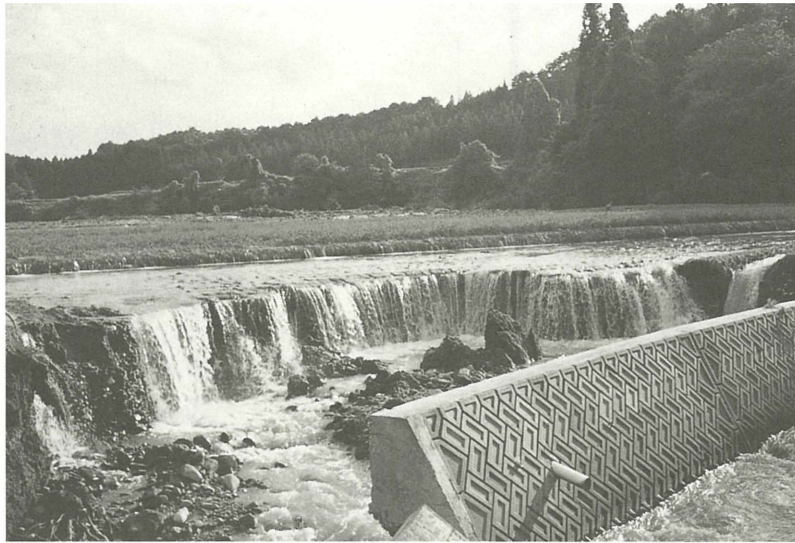
連日にわたって、被害の状況把握と応急対策等が検討された。



橋の「あんもと」が鋭くえぐられた。(坂水橋)



農家の宅道や農地が流出。(永栄字下足の口)



川護岸の外側を水が流れ水田をえぐりとった。



向細野橋損壊



水が舗装の下を走り、舗装面が波うった。(永栄細野)



水は水田、町道かまわず低みを流れ、生活道路をさえぎった（六原金森道下）



欄干が損傷を受けた稲沢橋



列車転覆



地域住民が協力して水害対応にあたる。



住宅の床上や床下が浸水被害を受ける。
(永沢広本)



床上浸水被害を受けた農家。



わずかに穂首だけが残った水田で、稲刈りをする農家の人たち。(西根坂水地内)



貯水能力500万tの千貫石堤は、今回の水害で重要な役割を果たした。(西根千貫石)



取場石橋附近の被災状況

復旧の状況



— 被災直後の坂水地区 —



— よみがえった坂水地区の水田 —

1級河川の黒沢川がはんらんし、泥の湖と化した坂水地区の水田でしたが、災害復旧工事と土地改良事業をセットした団体営土地改良総合整備事業により新たな水田としてよみがえりました。(総面積12.1ha、総事業費92,351,000円)



集中豪雨で川は氾濫し、水田は冠水し、住宅は床上浸水し、川護岸は崩壊し、橋は決壊した。(西根李田)



どこから手をつけたらよいかわからない程被害があった石持沢橋付近も、みちがえるように整然と復旧がなされた。



激甚を極めた川原田橋は見事に復旧し、集落のかけ橋として一層その役割を果たし続けている。